



News Release

生分解性ごみ袋の使用促進に向け、タイで試験プロジェクトがスタート

- **国立イノベーション機構(タイ)、タイバイオプラスチック工業協会、ドイツ技術協力公社、BASF が戦略的に提携し、試験プロジェクトを展開**
- **BASF の「エコフレックス」とデンプンを原材料とする生分解性ごみ袋を使用**
- **堆肥は有機肥料として使用**

2009年6月11日、タイ発 – タイの国立イノベーション機構(NIA)、ドイツ技術協力公社(GTZ)、タイバイオプラスチック工業協会(TBIA)、BASFは、「BioPlastics Asia 2009」フォーラムと連携し、生分解性プラスチックのごみ袋の使用を促進する試験プロジェクトで提携しました。2009年7月から12月までの間、タイ・サムットソクラーム県で行われる初の試験プロジェクトでは、生分解性プラスチックを原料とするごみ袋を使用して、家庭の有機廃棄物を効率的に収集し、集められた有機廃棄物を土壌改良のための有機肥料として活用します。

タイの国立イノベーション機構のスパチャイ・ローローワッカム所長は、次のように述べています。「生分解性プラスチックは、バイオ廃棄物の効率的な管理に重要な役割を果たします。さらに、堆肥化後の二次原料として、経済的・生態学的に実現可能な利用の可能性も存在しており、この場合は肥料として使用することが可能です。こうした有機廃棄物のリサイクルは、廃棄物管理の重要なモデルになるとともに、タイのバイオプラスチック市場のさらなる発展につながるでしょう。国立イノベーション機構は、タイのバイオプラスチック業界を対象に、『国家開発ロードマップ』を策定しており、これは2008年7月22日に内閣に承認されています」。

同国立イノベーション機構は、生分解性プラスチックのごみ袋の生産費用を支援するとともに、Development of Environment and Energy Foundation(DEE)による廃棄物の分離、収集、有

機処理/堆肥化を目的としたプロジェクトの管理をサポートします。堆肥化のプロセスは、最先端のバイオダイジェスターを有するTCM Environmentにより管理され、収集された有機廃棄物は、肥料として使用可能な最終製品に変わります。生分解性プラスチックのごみ袋を生産するため、タイバイオプラスチック工業協会は、デンプンとBASFの生分解性プラスチック「エコフレックス」を混合します。エコフレックスは、完全に生分解可能で堆肥化できるポリエステルであり、引裂強度、衝撃強度、防水性、弾性に優れ、印刷も可能です。今回の試験プロジェクトの結果は、ドイツ技術協力公社が支援するバイオプラスチック環境ポリシー調査に役立てられます。

BASFの生分解性ポリマー担当グローバル製品管理責任者のイェンス・ハンプレヒトは、次のように述べています。

「エコフレックスを使用することで、再生可能資源を活用したごみ袋の原材料の機能性が大幅に高まります。エコフレックスを生分解性ごみ袋の生産に使用することで、非常に高い機械的特性を実現することができます。今回の試験プロジェクトを通し、国立イノベーション機構、ドイツ技術協力公社、タイバイオプラスチック工業協会と連携し、タイのバイオプラスチック業界の発展に携わることができることは大変喜ばしいことです」。

持続可能な発展に向けた国際的な協力団体であるドイツ技術協力公社のリソース効率・エネルギー担当であるトルステン・フリッチェ理事は、次のように述べています。

「環境の保護と持続可能性の確保に向けた世界的な動きに合わせ、生分解性材料の世界市場は非常にダイナミックに発展しています。素晴らしい農業資源を持ち、プラスチック業界で定評のあるタイは、世界市場を見据えたこの地域で、バイオプラスチックの生産国として大きな存在になりつつあります」。

タイバイオプラスチック工業協会のソムサック・ポリスッタナクル会長は、次のように述べています。

「タイには、デンプン生産用のタピオカをはじめ、再生可能資源の供給源が豊富にあります。デンプンは、タイのバイオプラスチック業界の発展において重要な原材料です。今回の試験プロジェクトを通して、タイ国内のバイオプラスチック市場を確立するとともに、このプロジェクトは原料から廃棄に至るライフサイクルでのバイオプラスチックの用途を示す大きな一歩となります」。

###

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。製品ポートフォリオは、化学品、プラスチック製品、高機能製品、農業関連製品、ファインケミカル製品、石油・ガスから構成されています。信頼に応えるパートナー企業として、あらゆる業界のお客様のさらなる成功をサポートしています。BASFは、高付加価値製品と高度なソリューションの提供を通し、気候保全やエネルギー効率の向上、栄養、モビリティの改善などの世界的な課題の解決に重要な役割を果たしています。2008年は620億ユーロ以上の売上高を計上、2008年末時点での従業員数は約9万7,000人です。BASFのホームページアドレスは、www.basf.com、BASF ジャパンのホームページアドレスは、www.japan.basf.com です。